

祝 甲子園出場



発行人

静岡県立静岡商業高等学校
同窓会 関東支部
(静商同窓会関東支部)
〒105-0014
東京都港区芝 2 丁目 31-19
BZビル 1F
TEL 03(5443)9230
FAX 03(5443)9231

編集

関東支部広報部会
平成 19 年 5 月 28 日発行
(毎年 1 回・5 月発行)
題字 湯本克巳氏
第 16 号



0泊3日弾丸応援ツアー



第88回全国高等学校野球選手権大会
第4日 3塁アルプス席券

5 ●本券の料金は一切払い戻ししません。
●ご入場され、第一試合立座席等満席等のために中止
の場合は本券は即日無効となります。
●本券に刻印のつかないものはご入場をお断りします。代表校
13・14号入場門 ￥400

朝日新聞社 / 日本高等学校野球連盟

母校・静商32年ぶりの甲子園出場に、
同窓会関東支部から、応援バスツアー



**いち早く大阪入り
静岡からの応援団と
合流、いざ甲子園へ**

平成十八年七月三十日草薙球場は感動の炎となって燃えた。我が母校が三十二年ぶりに甲子園出場を決めた。関東支部で応援バスツアーをやるう！この機会を逃さず関東支部独自の心のこもった応援をやるうという事で参加者を募った。昭和三十一年卒から平



**アルプススタンド
上段に陣取り応援**

静岡の応援バス約百台と合流していざ甲子園へ！待望の3塁アルプススタンド

成十一年卒まで、幅広い年次の方が続々と集まってきた。その数、三十五名。八月八日午後十一時、東京駅前を出発。バスは深夜の東名高速を甲子園へ！台風をめぐりかけて一直線。「嵐を呼ぶ男(女)」関東支部応援団の熱気に台風は白旗をあげ退散。翌朝、大阪万博会場跡の大駐車場に到着。静岡の応援バスを待つ。



(企画部長 増田 数茂 記)

試合終了後、球場近くの居酒屋で、新幹線で来た方も合流し、勝利の乾杯だ。校歌からはじまり応援歌の大合唱。帰りのバスの中でも、また校歌と応援歌。満たされた気持ちで無事に東京に到着しました。

**初戦を突破
凱歌を上げて帰る**

さあ試合開始だ。相手は八幡商業。試合は伝統を受け継いだ見事な静岡野球。終わってみれば8対2の快勝。大会タイ記録のバント数。静岡万歳万歳。

に陣取る。東京から大事にリュックで背負ってきた関東支部旗を広げる。

今年の
総会・懇親会は
7月14日(土)
集おう！語り合おう！
特別企画満載
詳細は16ページ最終面に掲載

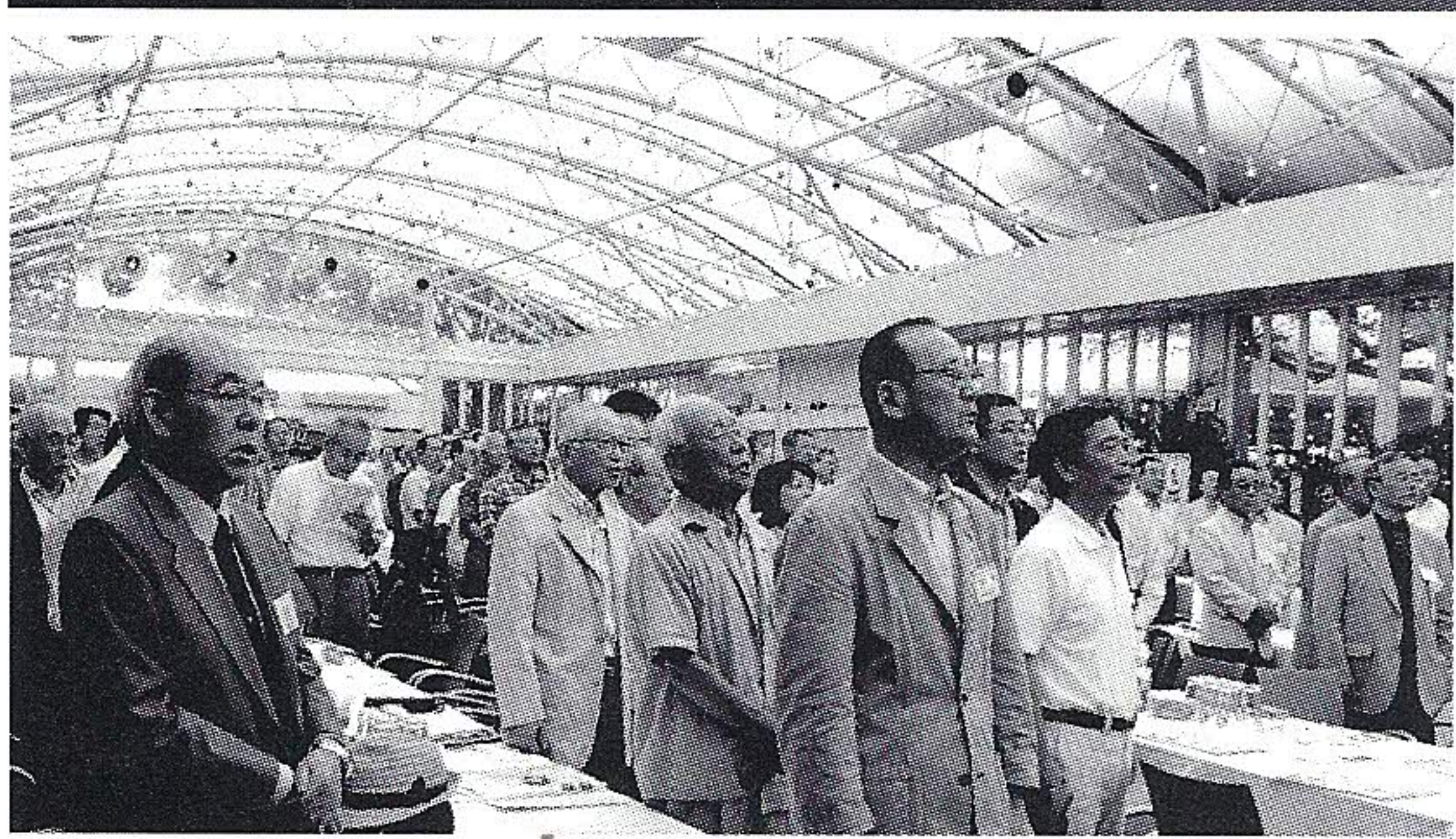
過去最高の参加人数で

最高に盛り上がる

今年も、東京プリンスホテル「ガーデンアイランド」に、昨年を上回る191名の関東支部会員が集まりました。多くの来賓、本部応援団OB会の方々も加え、過去最高の200名を超える参加者になりました。

会場は開会前から、老若男女の満面の笑み、熱気がみなぎりました。

小島静岡市長からの祝電披露、海野支部長の挨拶、本部同窓会桜井会長のご挨拶と斉藤校長の祝辞、恩師本間丈雄先生からは「人生



全員起立で校歌の斉唱



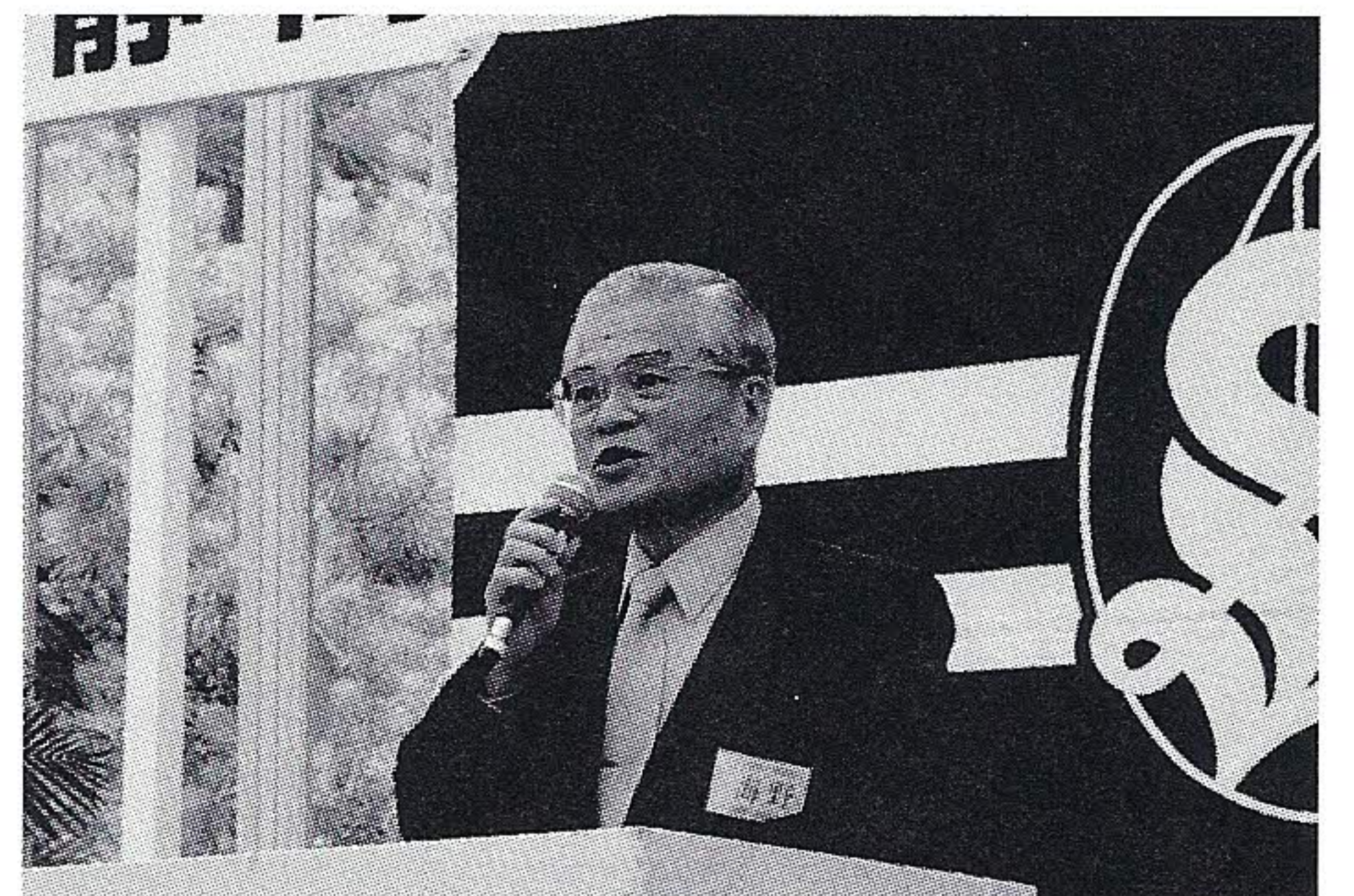
予定以上の参加者で椅子を追加



新人の参加も最高



本部来賓の参加も最高



海野支部長の挨拶



恩師 本間丈雄先生大いに語る



母校 斉藤校長のご祝辞

意気に感ずることをしよう！との激励スピーチをいただきました。

会場内に設置されたパネルには、欠席者のハガキ、応援部の「硬式・軟式野球部活躍情報」、ゴルフ同好会の年四回の「コンペ戦績表」、グルメの会の「東京湾クルージングへのお誘い」、同窓生歌手・川守 宏氏の

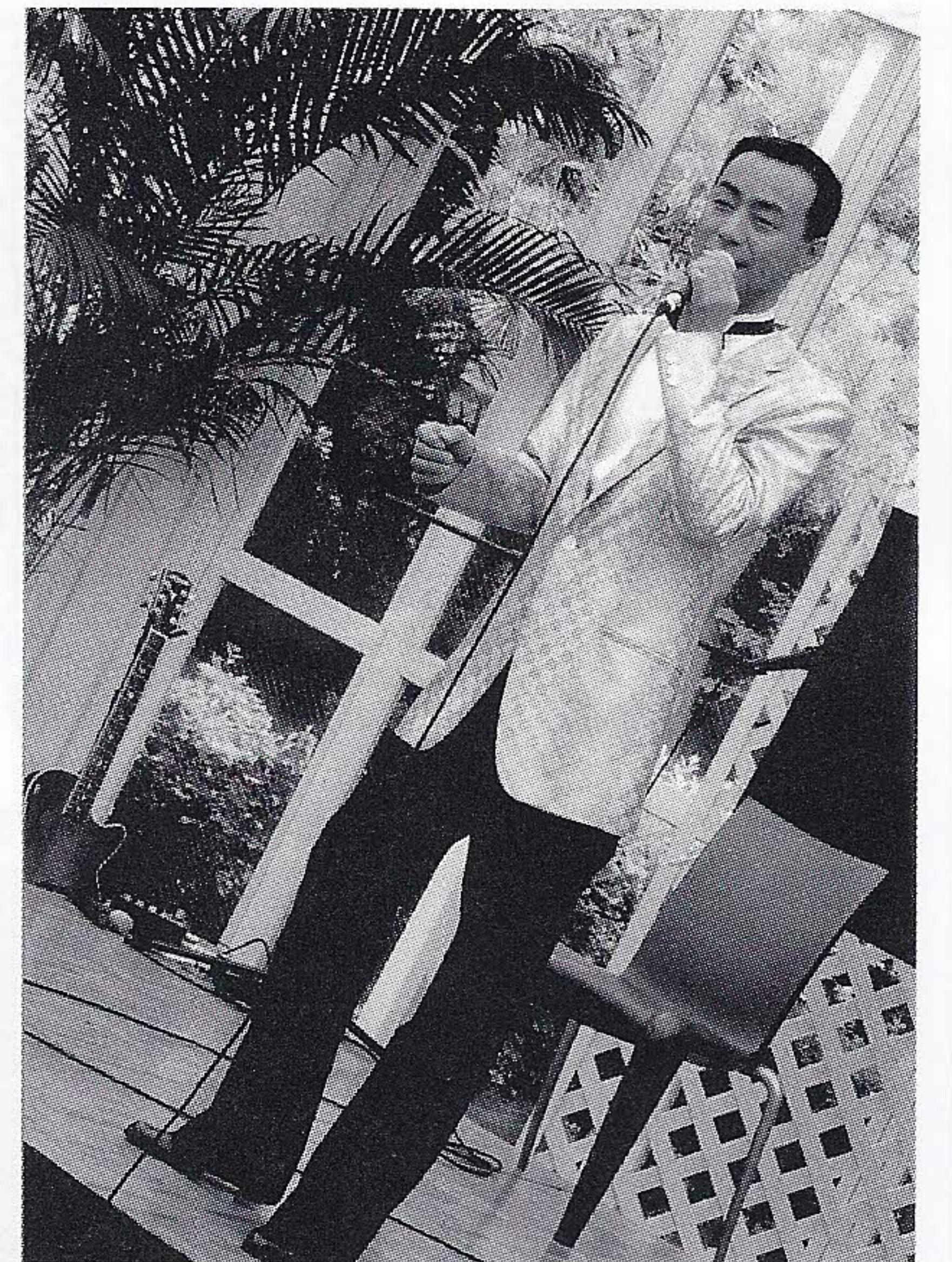
新曲CDなども陳列されました。

懇親会はS28・38・48・58年卒の当番幹事が企画した「みんなで歌って、踊って！」のキャッチフレーズにふさわしく音楽イベントが満載。まずは、新曲を引っ提げて、二年ぶり登場の母校出身歌手・川守 宏のミライフ。続いては平安 隆の沖

縄民謡ライブ。おそろいのユニフォームのSCメンバー（S48年卒女性五名）とのコラボレーションがあり、沖縄音楽ナンパーに合わせて、参加者も加わり舞台の前でエイサーを踊り盛り上がりしました。最後は、応援団OB会のパフォーマンスで、校歌、応援歌を皆で思い切り歌い上げました。



平安 隆氏の沖縄民謡
とSCにすべらーず



新曲を披露する
静商出身の演歌歌手
川守宏さん (S45年卒)



司会の富井さんと
斉藤さん



私が同窓会に参加するのは今年で二回目になります。今年は去年よりも参加人数が多くにぎやかな会になりました。

2回目の参加
李慎 (H16年卒)

私が一番楽しいと感じたのは、沖縄民謡の演奏でした。個人的に沖縄が好きなのも理由のひとつですが、もうひとつ、この沖縄民謡（エイサー）を通して新卒者とOBの方々の距離が近づいたのを感じたからです。歌あり踊りあり、実行委員の方々が綿密に計画を立てていただいたことがわかりました。おかげでとてもよい会になったと思います。

今、同窓会に必要なのは新しい若い力だと思えます。実際に卒業五年未満の方の比率が少ないです。もっとも若いや人が増えてくれば今以上に活気がでることは間違いありません。これは静商OB会だけではなくほかの学校でも言えることではないでしょうか。

価値観は多様化していて、今までのような方法ではひきつけるのは難しくなっています。若い人にもっと楽しいと思わせること伝えることや、楽しさだけではなく同窓会の意義を伝える必要があります。そのため、私も力不足ですがこれからOB会の交流のためにはできる限り協力していきます。



四橋物語 東京湾大パノラマクルーズ



二〇〇六年八月十三日（日）日の出埠頭からレストランシップ「シンフォニー」に乗船し、「レインボーブリッジ」から「横浜ベイブリッジ」を巡る、四時間の船旅で、フランス料理コースや生演奏などをゆったりと満喫した。

デッキで行われた生演奏では、わが同窓生の演歌歌手・川守宏さんが洋楽に挑戦する飛び入りもあり、演奏にあわせダンスの乱舞もあるなど、真夏の真昼を洋上で愉しんだ。

山口ひろみ（S42年卒）

グルメの会

食



食

花を囲み、花咲き誇る
歩く会のみなさん



歩

秋の十月二十八日（土）に歩く会では昭和公園へ行った。暑からず寒からず、風も無く、絶好の天候に恵まれた。この公園は一年中何かの花が咲いていると聞いているが、地元の古井陸志（S30年卒）さんの案内で、立川駅に集まった十五分で十五分、さらに500m歩いて、ようやく入り口に到着。これだけ歩いても、案内図を見ると、まだ本の一部分である。この公園の広さに驚く。面積が全部で180ヘクタールあり、日比谷公園の十一倍、東京ドームの三十二倍だそう。昭和天皇在位五十周年を記念して、もとの立川飛行場跡地に生まれたものである。

古井さんの案内で効率よくまわり、数十八万本の咲き誇るコスモス畑を見たり、日本庭園、盆栽園などをめぐりました。庭園好き、盆栽好き、花好きの人にはたまらない。さらに、公園を出て、玉川上水を見学、立川駅のレストランで懇親会をして散会した。

昭和記念公園散策

服部 勤
(S30年卒)

歩

歩

歩

歩

く

歩く会

く

大棧橋客船ターミナルの屋上デッキで



2007.04.14

横浜駅→横浜みなとみらい21→新港地区→赤レンガ倉庫→山下公園→港の見える丘公園→中華街→石川町駅を歩く

陽春の四月十四日（土）に、横浜駅東口のデパートのからくり時計が、十時を告げるのを聞いて、十六名の皆は出発した。「横浜みなとみらい21」地区に入り、海沿いに桜木町方面に歩く。

巨大な白い風車を見ながら臨港パークを通って、海上保安庁の資料館に入る。海底から引き上げられた北朝鮮工作船を見る。遺留品を見ると重苦しい気分。赤レンガ倉庫で昔の港の雰囲気を感じ、気分一新。港を行き交う観光船を見ながら昼食をとり、記念撮影をして後半のウォーキング。港の見える丘、外人墓地、元町商店街、中華街へと向かう。海の神様を祭る「媽祖廟」、商売繁盛・家内安全の「関帝廟」をお参りして、最後餃子屋で会食・歓談をして散会した。

横浜再発見 ウォーク

伏見重夫
(S34年卒)

(S34年卒)

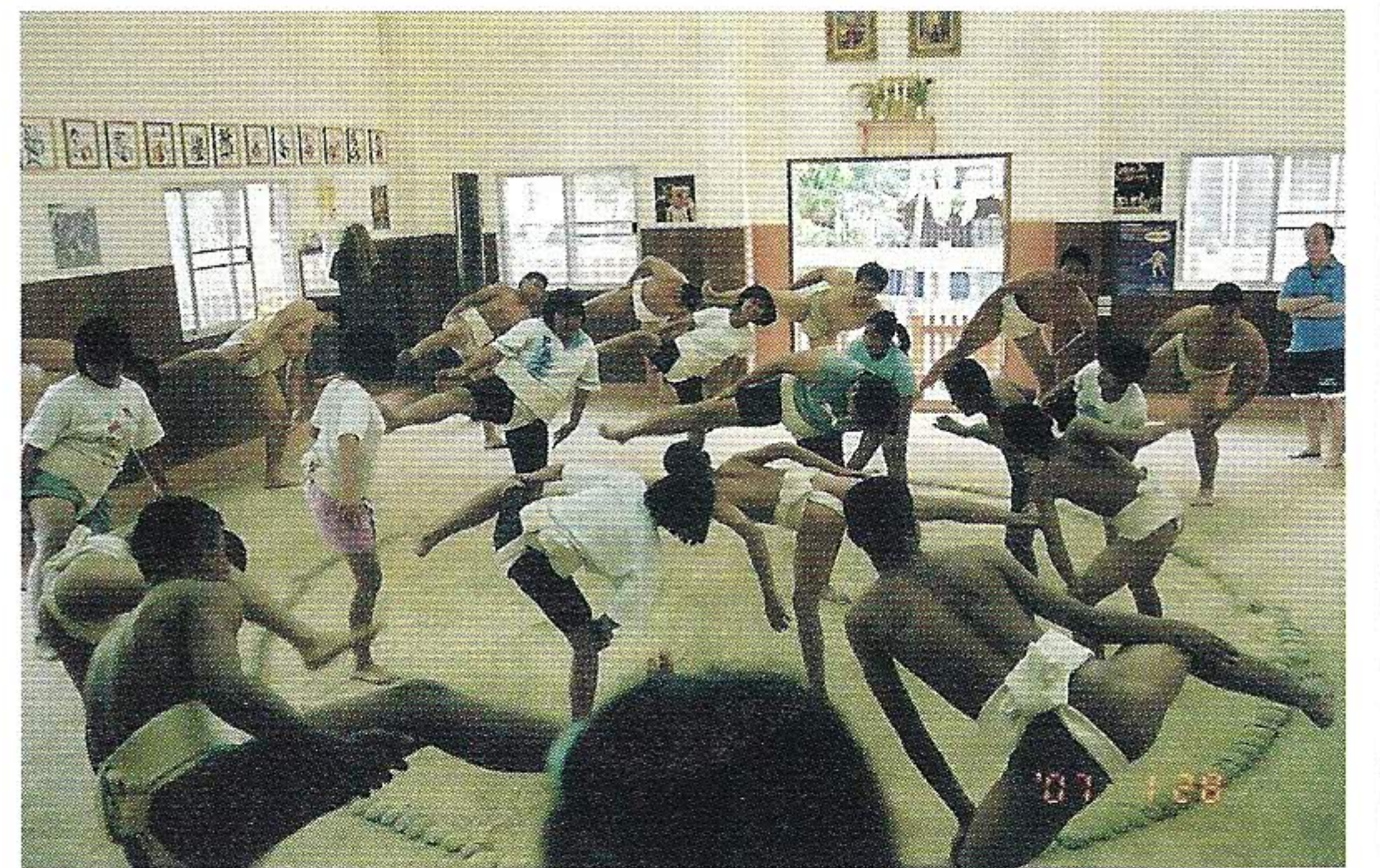
バンコクの土俵で がちんこ人生

倉沢 澄夫(S36年卒)
タイ・バンコク在住



こなた、静岡の
下村勝彦さん
(静岡相撲連盟理事長)

かたや、タイの
倉沢澄夫さん
(タイ相撲連盟会長)



海外にSUMOを 伝えたい

これからも困難は続くと思いますが、静岡時代に先輩から教えてもらった相撲の厳しき、面白さを、粘り強くこの地に伝えていきたいと思っています。

今年タイで行われる「アジア相撲選手権大会」のポスターにぜひ来場と協賛ください。

ชิงแชมป์ภูมิภาคเอเชีย
第9回アジア相撲選手権大会
第4回アジア新相撲選手権大会
 8th July 2007(Sunday) 10:00~16:00
 Chiangmai 700th Sports Complex เชียงใหม่
 タイ・チェンマイ 700年記念スポーツ競技場 入場無料

☆相撲が Asian Sumo Championships In Chiangmai

เป็นการแข่งขันซูโม่เพื่อสร้างมิตรภาพ!
 日本、香港、台湾、マレーシア、モンゴル、インド、カザフスタン、パキスタン、タイランド、など
 十数カ国が参加予定
 女子種目(新相撲)も行われます

★主催: アジア相撲連盟 日本オリンピック委員会 日本相撲連盟 泰相撲連盟
 ★後援: 外務省
 事務局: 倉沢 澄夫
 e-mail: tokyodo@loxinfo.co.th Thailand National Team



昨年完成したバンコクの道場でタイ人選手と(右端が倉沢さん)

二人の友情を描く ドキュメンタリー

テレビ番組が



静岡第二テレビと
日本テレビで放映される

SUMOに学んだ人生

私がタイに渡ってから、今年で二十七年になります。静岡では相撲部に所属していましたが、当時は学校が終わると、いったん帰宅して、夜七時に常盤公園にあった相撲場に集まり、仕事を終えた先輩たちに稽古をつけてもらいました。土・日も休みなく稽古の日でした。体中傷だらけでつらい毎日でしたが、何とか三年間耐え続けました。その後の人生で、つらい

ことにぶつかってきたとき「あの苦しさにくらべたら、たいてい聞いたことはない」と自分に言い聞かせ、何度も乗り越えてきました。静岡相撲部にいた三年間は、余り勉強はしませんでした。今思うと「ドナ・勉強にも代えがたいものを、先輩や同僚から学ばせてもらって感謝しています。」

卒業後は、静岡銀行に勤務しましたが、縁あってタイ人と結婚し、タイに渡ることになりました。これと決めたら突き進んでいってしまおう性格のため、周りの反対を押し切り仕事のあてもなくタイに渡ってしまいました。銀行時代は私生活まで管理されているという思いで、鬱々としていた時期もありましたので、タイに来てからはしがらみから開放された感じがしました。仕事はなかなか見つかりました。

そんな時、静岡で一緒に相撲を取った同級生の下村君から連絡が入りました。「いま、相撲はオリンピック種目入りを目指し海外普及に努めているので、タイで相撲を教えないか」と誘われ、仕事の傍らタイ人に相撲を教えるきっかけとなりました。

海外に来てからは、好きな相撲から縁が切れてしまったと思っていたので、また相撲と関わる事ができうれしく思いました。

はじめは選手集めや練習場の確保に苦労しました。相撲風土のまったくない海外での普及活動に何度も挫折しそうになりました。

でも、昨年二月に、長年の夢であった土俵が完成しました。

今年の新人会員

今年も母校を卒業し、同窓会員になって関東へ進学・就職された方は、男性二十九名、女性十八名、合計四十七名です。内、進学がほとんどで、就職は三名です。

29名 18名
男性 女性



駿府
静岡

江戸
関東



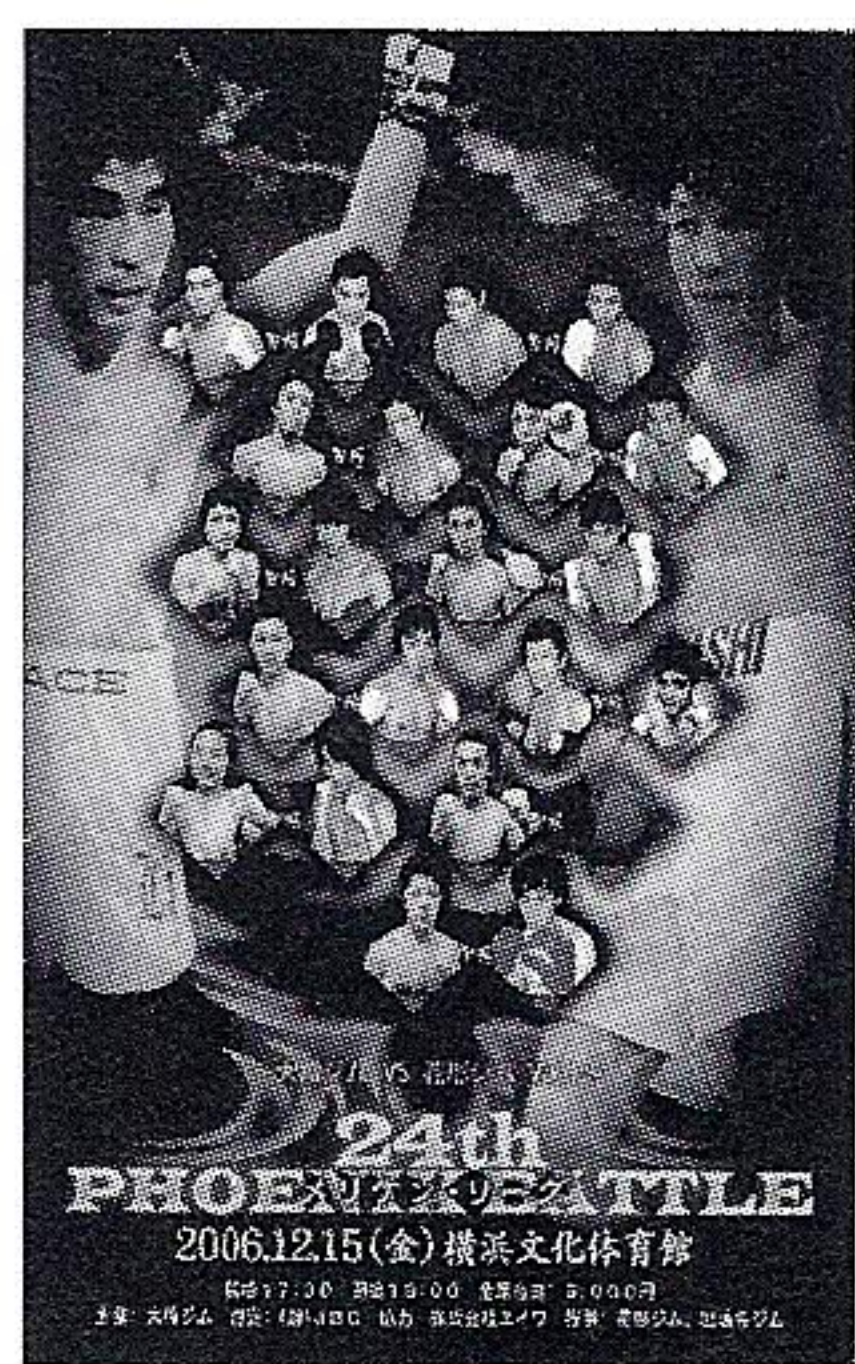
故郷に小錦を飾る？

高塚 年明(S42年卒)

先日、静岡新聞の「人」の欄に斉藤まり子さん(S48年卒)が紹介された。それ以前には「情報とうきょう便ウイークリー」に平井幸雄さん(S36年卒)のインタビュー記事が載った。それなりに反響は大きかったようだ。静岡新聞では全国で活躍する県人あるいは県内で活躍する方々を紹介している。仕事の関係上、静岡新聞東京支社とは付き合いがあり、対象となる方の人選等で協力している。小生も他の欄を含めれば4回ほど紙面を飾った。その直後に藤枝の実家に顔を出すと、近所も巻き込んで話題となる。左隣のおばちゃんは「次の市長選に出たら！」などと持ちかけてくる。悪い気分ではないが、あまり持ち上げられても着地が難しい。そもそも現市長が右隣の松野氏であり、小生としては定年退職後は自分の時間を大切にしたいと考えている。

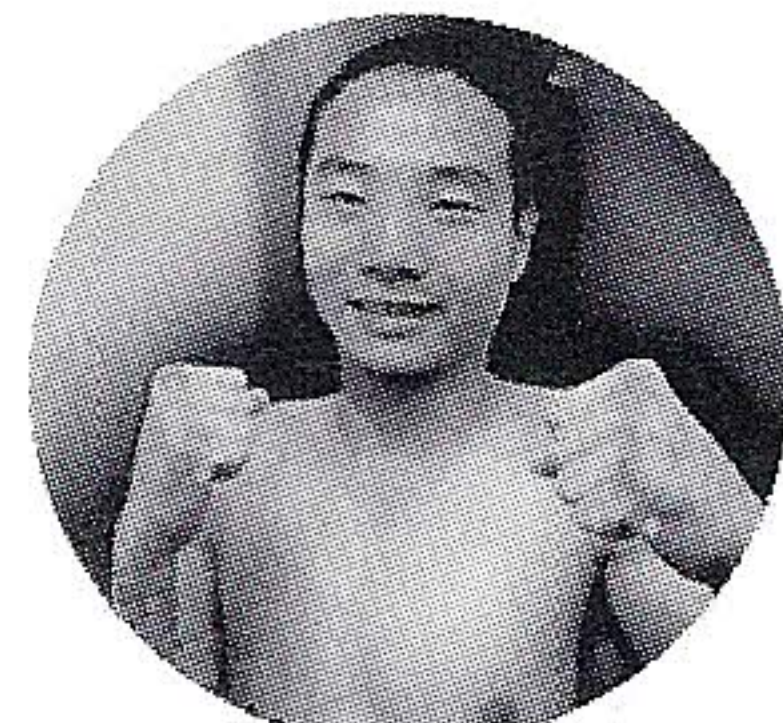
それはさておき、昔、郷土の偉人が帰郷すると花火が上がったりしたと言う。これを「故郷に錦」と言う。しかし、私のような場合は「故郷に小錦」と言うのだろうか。これからも「故郷に大錦」で関東支部の皆様を紹介したいと思います。その節はよろしく願いいたします。

李慎君(H16年卒)プロボクシング・大橋ジム所属が、二〇〇六年十二月十五日に横浜文化体育館でおこなわれたメリケン・リリー



プロボクシングデビュー戦に

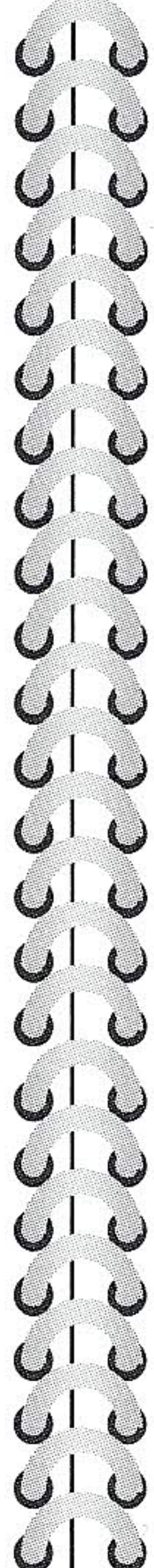
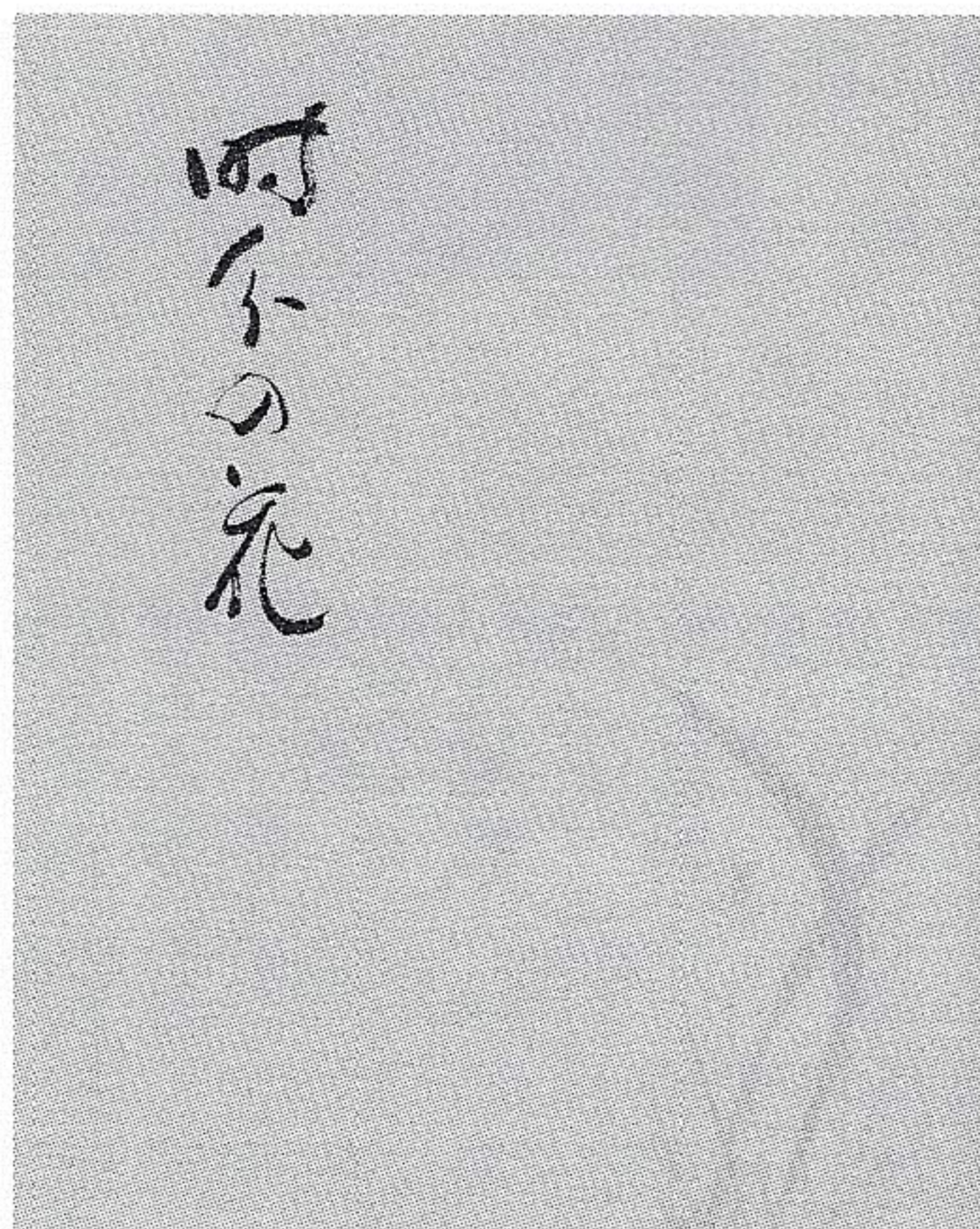
グのスーパーフェザー級でデビューした。試合は、2ラウンドにダウンを奪うが、3ラウンドに相手のラッキーパンチが当たり、無念のダウン、ノックアウトで敗戦。残念ながら初戦を飾れなかつたが、ナイフスファイトでした。



ありがとう



この会報にシリーズとして登場いただいている「あまり墨」の山田雅子さん(S29年卒)は書道家です。静岡商書道部にも在籍していたが、その後も精進され、今ではいろいろな書道展で入選・入賞の常連です。このほど、栃木県の芸術祭奨励賞、栃木県書道連盟六十周年記念連盟賞にも輝きました。



数年前から、作品にまつわる折々の思いを纏めてみたいと思いつきながら、その一歩が踏み出せないでおりました。古希という、人生の大きな節目を前に、この(書)に絞ろうと、永年かかわってきた民生、児童委員、他を退任させていただき、自らの背中を押しました。

今日をもって

明日を嘲けるな

明日を思うて

今日を知り込むな

悲しい時は泣け

うれしい時は踊れ

食べよ、恋せよ、

望めよ、愛せよ

変わるままに変われ

次第によく変われ

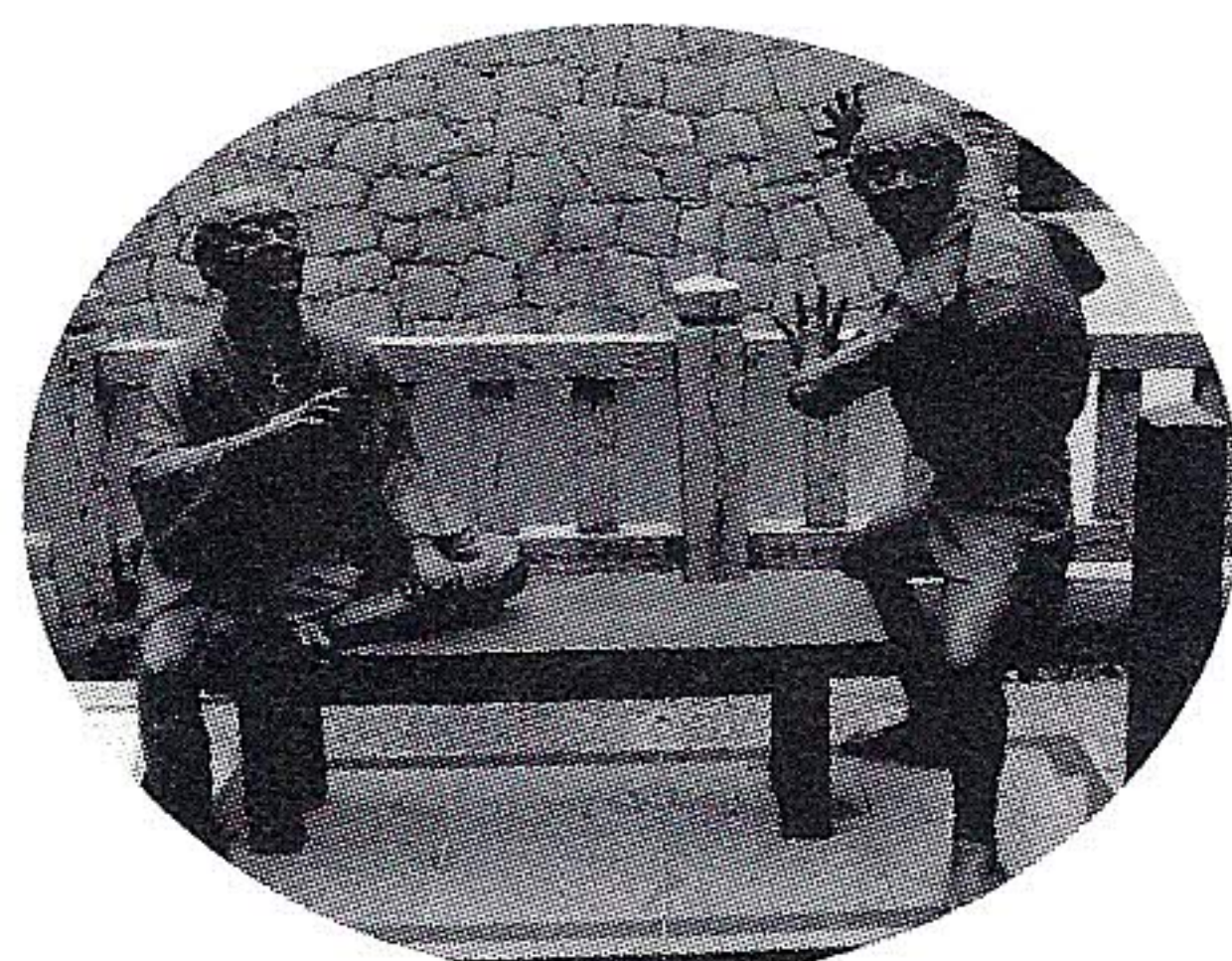
(作者は不明だがノートから)

タイトルの「時分の花」は、世阿弥の風姿花伝の中の「時分の花」を、その時々、命のみなかりがあれば私にとつて、それは「時分の花」と思いを定めて編んでみました。

花の種を知るには相当の覚悟がいりますが、ひとまず「この道」書の来し方を纏めてみました。今、あらためて師をはじめ、多くの方々のご縁の深さを有り難く思っております。

受賞者紹介

◎増井 博志氏(S36年卒)が春の叙勲で、「瑞宝単光章」を受賞されました。氏の永年にわたる消防功労(元東京消防庁消防司令長)に対して表彰されたものである。おめでとうございます。



弥次さん喜多さんでお馴染みの「東海道中膝栗毛」の作家・十返舎一九は静岡両替町の生まれとか

印刷全般

三共総合印刷株式会社

〒102-0072
東京都千代田区飯田橋3-11-22
TEL 03-3230-4555
FAX 03-3230-4880
藤浪稔央(S27年卒)



関東支部の皆様へ

熱き応援に感謝

県立静岡商業高等学校硬式野球部

監督 見城 喜哉



3月21日(春分の日)
静岡グラウンドで行われた
東海大菅生戦で采配を振る
見城監督

八十八回全国高等学校野球選手権大会(甲子園)及び国体出場にあたっては、関東支部の皆様より大変熱い声援をいただき、心より感謝しております。

静岡大会決勝で勝利した瞬間、三十二年間待ちに待った甲子園出場が、ついに叶えられました。草薙球場が、静岡の関係者およびファンの方々の喜びで揺れていました。熱き思いがいつまでもおさまることなくスタンドからグラウンドの選手たちに寄せられていました。選手および我々スタッフも知らず知らずのうちに感動の渦に巻き込まれていきました。さて、甲子園大会では、初戦で八幡商業高校と対戦

を大いに楽しむことが出来ました。

2回戦は0対4と福知山成美に敗れましたが、五万人の大観衆の中、悔いの残らないゲームが出来たと思います。県大会開幕戦から甲子園大会まで約一ヶ月間に渡る公式戦は、一生懸命にやる事のできない思い出となる事でしょう。

また九月より開催された第六十一回国民体育大会では、1回戦 対福井商業3対3(抽選勝ち)、2回戦 対八重山商工6対3、準決勝 対早稲田実業3対4と全国の舞台で大いに力を発揮し見事、第3位となりました。特に準決勝の早稲田実業戦では、相手エース斎藤より3点を奪いあと一歩の所まで追いつめる事ができました。特に1番瀧本のライトスタンドへのホームランは見事でした。

このような戦いが出来たのも皆様方の心のこもった熱き応援のおかげだと思います。感謝、感謝の気持ちでいっぱいです。最後に我々静岡硬式野球部は、常に足もとをしつかりと固め、さらなる成長を遂げていきたいと考えています。これからも、熱き声援を宜しくお願いします。



福知山成実戦
静岡の機動力野球の魅力もあり甲子園球場は5万人の観衆で満員になった

静岡VS静岡

定期戦が順・順延

初のナイター戦へ

応援部会

長谷川 勉(S31年卒)

定期戦観戦記を通して輝かしい昨年の活躍を振り返る投稿の構想が雨天中止で崩れ、いささか戸惑い気味であるが、雨の一日を静岡野球に傾注して何とか原稿を完成させた。

定期戦開催日の一週間くらい前からパソコンの天気予報をクリックする回数が増えた。残念ながら予報は曇り時々雨。回復への好転を期待しながら、つい検索の頻度が増える。甲子園大会出場の原動力となった大野投手の快投による定期戦7連敗阻止の胸のすくような見出しを会報に掲載したい一心で開催を待ち焦がれた。「大野投手 強力打線の静岡を完封 ○○奪三振の快投」打撃陣も奮起 甲子園の機動力野球を再現」と。

開催日予定日の四月二十二日(日)。開催の判断が難しい天気予報であるが思い切って出かけることとした。千葉県船橋市の自宅を六時に出発。新京成電鉄、JR総武線、新幹線、を乗り継ぎ三時間余の行程である。東京駅で新幹線乗車前に念のため草薙球場に確認したところ残念ながら順延。その場で関東支部会員に連絡したが数名の方が静岡に向かってしまっていた。

球定期戦は規模、人気とも間違いなく日本一と紹介している。天候次第で中止というのはいかにも残念でならない。再度の順延は考えられないものかと思う。甲子園大会初戦の活躍と出場校の地域性が考慮されて兵庫国体にも出場し、堂々の3位入賞を果たしたことが昨日の出来事のように思い起こされる。

これらの活躍が結果として新チームの結成遅れに繋がりが、スタートラインのハッパとなり、今年も厳しい戦いを強いられることになった。夏に向けて自信を深めるためには、春季中部地区大会1位、県大会3位の静岡に定期戦で対戦して何としても勝利しておきたかった。その機会を逸したことが心残りである。

五月六日(日)。静岡地方の降水確率は100%。念のため草薙球場にも確認。誠に残念であるが、結局今年の定期戦は雨天中止。半世紀に及ぶ定期戦が雨で中止になるのは初めてである。

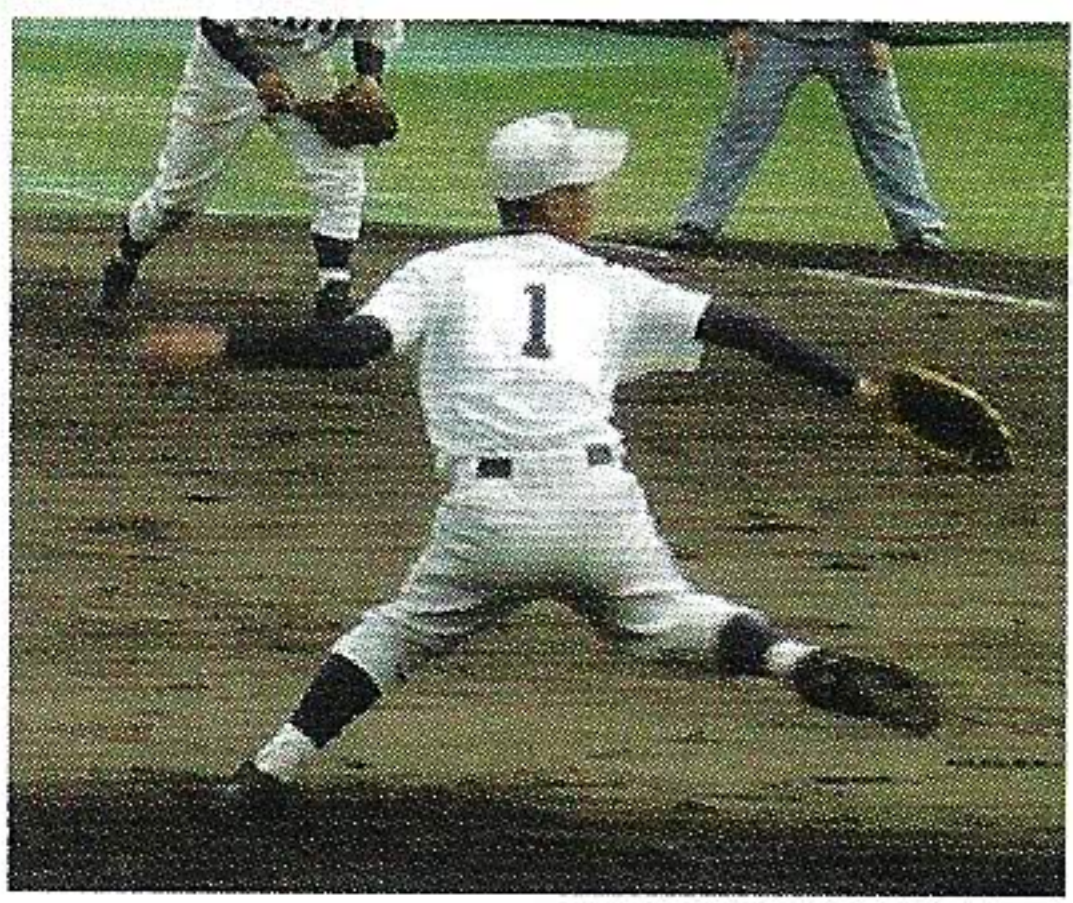
東京在住のスポーツライター手束仁氏が、数多くの著書の中で静岡・静岡の野球定期戦は規模、人気とも間違いなく日本一と紹介している。天候次第で中止というのはいかにも残念でならない。再度の順延は考えられないものかと思う。甲子園大会初戦の活躍と出場校の地域性が考慮されて兵庫国体にも出場し、堂々の3位入賞を果たしたことが昨日の出来事のように思い起こされる。



山田雅子さん(S29年卒)が揮毫した「剛健進取」の応援扇子が静岡旋風を巻き起こした

優勝決定ばんざい！

大野投手の勇姿



32年ぶりの甲子園出場を振り返って

応援部会

長谷川 勉(S31年卒)

私が観戦した中で印象に残った試合ベスト10 頂点までの道のり

昨年の春季中部地区大会、夏の選手権静岡大会、甲子園大会、兵庫国体、秋季県大会、静岡市大会、そして今年の春季中部地区大会の公式戦合計16試合と関東遠征6試合、その他の練習試合の観戦結果から選んでみた。

番外は表題には直接関係はないが、同窓会関東支部応援部会活動の一環として軟式野球部の関東遠征を支援しており掲載したものです。このベスト10の記事に登場する増井選手は静岡大学に、滝本選手は東洋大学に進学しリーグ戦の初戦から出場機会を得て活躍中である。

今年の選手権大会の展望をしてみたい。今年に入って大野投手は完全に復調、二十七試合中十六試合に登板している。92イニングを投げ15失点の内容である。内7失点は三月二十一日に行なわれた春季東京大会準優勝チームとなった東海大菅生戦で、逆転満塁サヨナラホームランにより6対7で逆転され

今年の展望 大野投手健在 連覇も夢ではない

たもの。新年度初体験の投球回数となる7回以降に集中して失点したが、調整過程のやむを得ない失点であったかもしれない。大野投手が敗戦投手になったのはこの試合と、秋季県大会の沼津市立戦1対2と春季中部地区大会の島田商業戦0対1の3試合である。公式戦2試合の敗戦は打力不振によるものであり攻撃陣の奮起が待たれる。問題の攻撃陣であるが4番鈴木三塁手を中心とした布

陣。鈴木選手は静岡県選抜として昨年末に台湾に遠征、選抜チームの4番の重責を果たし自信を深めた。なお、この選抜チームは静岡県の野球水準の向上を狙って静岡県高校野球連盟が県下から十八名を選び編成したもので、静岡からは大野投手と二名が選抜された。監督は静岡の見城監督、主将は大野投手であった。金子遊撃手、富井中堅手、桑原二塁手の上位打線には機動力がある。大野投手は打者としても評価されているので、下位打線の戦力アッ

プが課題として残るが、新入部員にも有力視されている選手が多く期待が持たれている。守備面は大幅に向上している。キャッチャー、ショート、センターの二年生コンビに安定感がある。投手陣の総括となるが怪我で調整していた広田投手が回復し戦力として復帰した。いわゆる、二本柱が確立され万全の体制である。大野投手は奪三振も多く絶好調である。森月、望月、下田、丸山の各投手も頑張っている。

今年には二十四名の新人部員が加入した。大柄な選手が多く、今までの静岡のチームカラーと違ったイメージすら感じる。グラウンドは活気に満ちている。それに呼応するようにネット裏のファンの数も大幅に増えている。ファンの応援が後押しとなって甲子園に出場出来たと選手が異口同音に述べている。私達の声援が間違いない選手、ベンチに届いていくことを素直に喜ぶとともに、これからも一生懸命応援を続けていきたい。

第1位 第88回甲子園大会 八幡商業戦 8対2
9犠打の大会タイ記録 魅せた静岡機動力野球。32年ぶりの甲子園に波メロデー

第2位 静岡大会決勝戦 浜名高校戦 2対0
大野投手、準決勝の掛川西高校に引き続き完封勝利。草薙球場が大観衆で揺れた

第3位 静岡大会3回戦 日大三島高校戦 8対7 延長 13回
4対7からの大逆転劇 霧の中、6時間20分の死闘

第4位 静岡大会準々決勝 静岡高校戦 3対1
夏の大会 20年ぶりの対決 滝本選手、勝ち越し2ランホームラン。定期戦の雪辱を果たす

第5位 兵庫国体準決勝 早稲田実業学校戦 3対4
国体3位表彰。甲子園大会優勝校に善戦 滝本選手、ハンカチ王子齋藤投手からホームラン

第6位 兵庫国体1回戦 福井商業戦 3対3
大会規定で抽選勝ち。増井主将、抽選勝ちカードを球審から受取り万歳 大会は徹夜組みの盛況

第7位 関東遠征練習試合 早稲田実業学校戦 5対2
春の選抜出場チームに完勝 エース齋藤投手からも得点自信を深める

第8位 関東遠征練習試合 拓大紅陵戦 1対2
強豪校に互角の勝負 大野投手力投 1点差の9回裏の攻撃に見せ場。この試合を契機にチームに手ごたえと監督談話

第9位 関東遠征練習試合 慶応義塾高校戦 1対9
大野投手、被安打17 試練の完投 夏に向けてのチームの課題を認識

第10位 榛原遠征練習試合 榛原高校戦 1対1
プロ野球注目の榛原高校佐藤投手と大野投手の息詰まる投手戦。大野投手奪三振14の快投

番外 軟式野球部関東遠征練習試合 立川ろう学校戦 11対0
軟式野球部部長 宮地先生の戦評「対戦相手は関東地区ろう学校優勝チーム。先発メンバーには日大三高の選手が捕手として一名加わる。この試合は両チームともよく戦った。必死になって守り、なんとかして一矢を報いようと反撃を見せる立川ろう学校。攻撃の手を最後まで緩めず得点を重ねた静岡商業。肌寒く試合の終盤は雨も降る天候であったが、実に清々しい試合であった。試合終了後にセカンドベース近くでグラウンド整備をする室谷君(立川ろう学校の投手)にナイスピッチングと身振りを交えて伝えた。初冬の多摩の丘陵地にあるグラウンドには、来年に向けての熱い思いを持つ3チームの球児がいた。」

追悼

元・会計監査

初代広報部長

富田修一さん

享年 七十一歳

榊原 貞夫 (S29年卒)

平成十八年七月親友の富田修一君が逝った。彼とは静岡時代新聞部にて一年間充実した部活に勤しんだ。卒業後、各々の職場に進み、その後は転勤などにより顔を合わせる機会も無く月日は過ぎていった。

平成三年に静岡同窓会関東支部が発足、同年七月に総会が開催された。160名参加と大盛況であった。その直後、彼から会報を発行するに当たり、広報部会への参入協力を依頼されて、説得に応じた。

第一号発行まで、毎月会合を開き記事集めに奔走した。以後第8号まで携わった。

この間の彼の企画力、行動力などは、抜群に秀でていた。



H13年 静岡新聞部懇親会出席のため静岡駅で

第2号では新浦投手(元巨人軍)との対談とミュージシャンの久保田利伸(S56年卒)の原稿を入手。第3号では興津達雄(S30年卒・広島カープ十三年間在籍)との対談など、他にも多数の記事を特集した。

また、包容力豊かな人柄で、先輩、同期、後輩からも敬愛されていた。日ごろから、体調に関しては自己管理し、十分注意し、決して弱音をはかなかつた。七月十三日通夜の日、奥様から彼が「おれは男兄弟の中で一番長生きできた」といっていたことを聞き、なんとも彼らしいと感じました。

同期(私も含め)一同、いざれ君に会うことになるだろうが、それまでゆっくり眠りたまえ。ご冥福を祈る。

小松 英夫 (S29年卒)

高校何年生の時だか未だに判らない。新聞部の富田と友達になり、試験勉強のためと称して彼の家に泊まりがけで遊びに行った。当時ロイド眼鏡を掛け博識で堅物だった(?)彼を中心に、早く逝ってしまった近藤博・嘉茂敦嗣・小倉良弥と、未だ生き永らえている八木



H13年 静岡新聞部懇親会に集う静岡のある料亭の玄関で

康行・榊原貞夫と小生の七人は卒業する迄つるんで行動をしていた。何をすることもなかった。

静岡卒業後それぞれの道を歩んで幾星霜、十数年前の関東支部総会で富田と四十年振りの邂逅。誰もが親しみを覚えるあの笑顔に引き込まれた。その後、永の別れが来るまで生涯最良の友として付き合うこととなった。

ことあるごと二人で飲み歩き堅い話、柔らかい話で終電間際まで語りあった。一昨年はソウル・京都・熱海・神楽坂・六本木・浅草・横浜と連れ回し、体調の変化を告げられた昨年二月まで二人の飲み会は月2度ぐらいの頻度で続けられた。富田と会っていつくづく思う。こんな気の合う奴となぜ何年も会わずに居たのか!卒業後の四十年間のブランクが返す返すも残念、身近に置くべき一番大切な

宝物が手元から離れていたような想いであつた。

富田も尽力した関東支部総会へ何としてでも出席させたくて六月中旬恐る恐る彼に電話した。電話口に出た富田「...勘弁してくれ!」の一言で奥さんに代わってしまった。それが生前の富田から聞いた最後の言葉だった。

あれから一年が経とうとしている。今でも何かの拍子に「おつ!これは富田に電話しておこう!」なんて思う自分。未だ生涯最良の友を失った後遺症だ。しばらく続くだろう。

今年も総会が近づいてきた。あのにこやかなヒゲの富田に逢えないが、彼がライフワークとしていた関東支部総会がますます盛会になつて行く事で供養としたい。

渡部 広志 (S48年卒)

昨年七月十二日朝、突然富田修一さんの訃報が入った。富田さんは昭和二十九年のご卒業。その年に私はこの世に生を受けたので、この世に私にとっては大先輩であり、良きおじさんの存在でした。さらに、私にとつては会社の大先輩でもありました。私が入社した年(昭和48年)には辞められていましたが、包装資材納入業者として、当時日本橋にあった本社事務所

にもよく来られていました。初めてお会いしてから三十年以上になります。そんなある日、わが家に郵送されてきた関東支部会報(第2号)の集合写真の中に髭面の富田さんが写っているではありませんか!

そこで初めて富田さんが静岡出身だということが判つたのです。そして、富田さんが会社に来られた時に思い切つて声を掛けてみました。そうしたら、開口一番「すぐ同期会をやつて交流を深め、輪を広げて関東支部の総会・懇親会に来なさい!」と。このひと言が、わがS48年同期の集まるきっかけとなつた訳です。

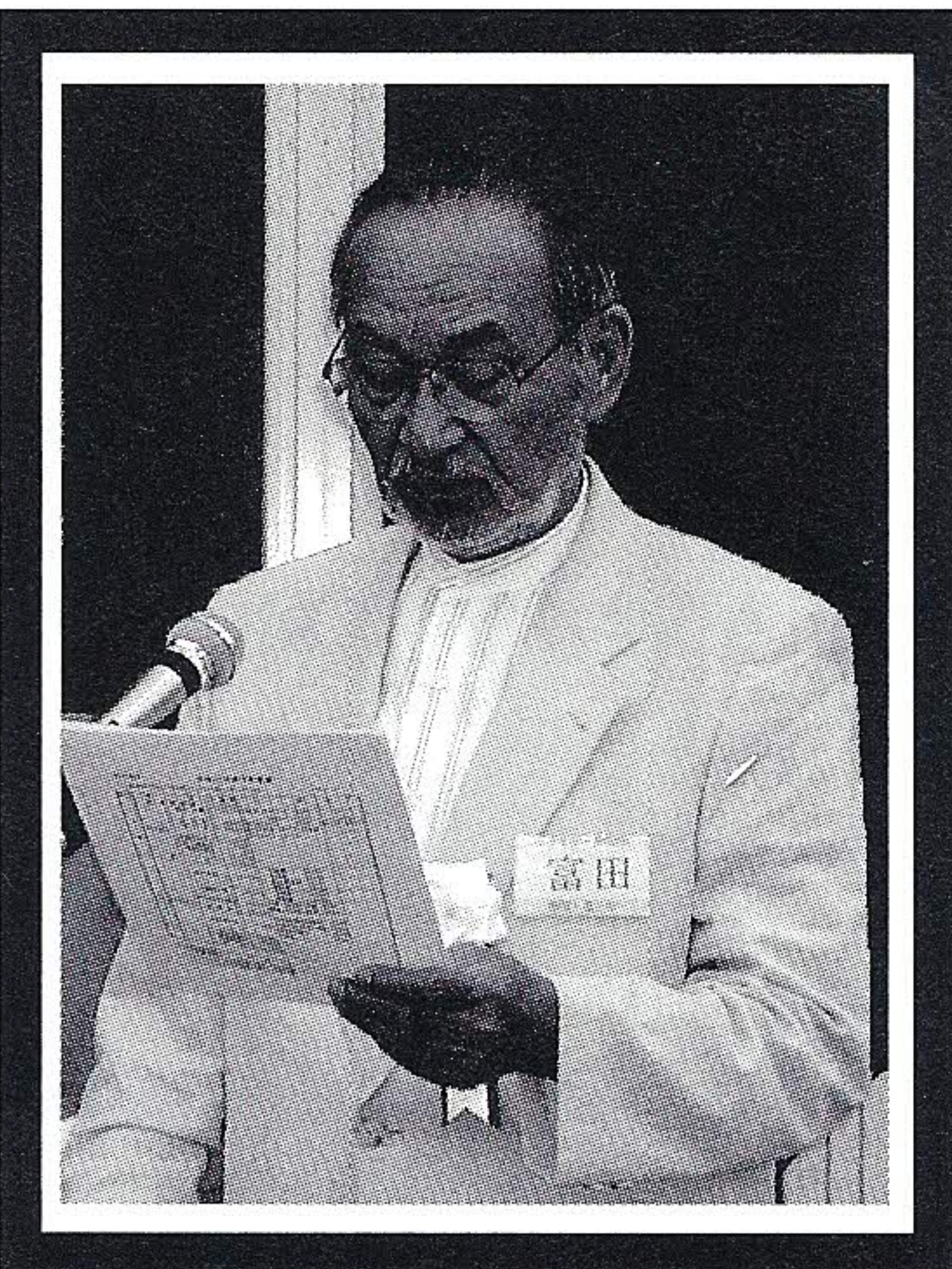
いまも、S48年同期が結束力も高く、楽しく交流出来ているのは、富田さんのおかげです。富田さんは大恩人なのです。本当に感謝しております。

富田さんって、失礼な言い方ですがひと言で言うところの「女好き」いや「人間好き」なのかな?わが社に来た時も、女性社員をよく昼食に誘っていました。

成程、功率は高くなかつたようですが、(・・・)入院されたとき

聞きお見舞いに行つた時も、若い看護士さんをかかっていたので、これは大丈夫だと思ひました。しかし、その後かなり病状が暗転し逝つてしまいました。

富田さんは我々の企画するカラオケ・ボーリング・屋形船・お花見などにもよく参加してくれて大いに盛り上げてくれました。また、去年の三十二年ぶりの夏の甲子園出場には、富田さんの写真を胸に応援に行きました。これも富田さんが連れて行つてくれたんだな!と今でも信じています。富田さんが亡くなられた一ヶ月後、富田さんも良く知つているわが社OBが後を追うように逝つてしまひ、とてもショックです。でも、今頃天国で二人は仲良く酒なんぞ酌み交わして、我々を見守つてくれていると思ひます。早いもので一年が経つてしまいました。改めてここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



H15年 静岡同窓会関東支部総会で会計監査報告をするありし日の富田さん

太平洋クラブ成田コース 2007. 4. 3(火)

順位	氏名	OUT	IN	グロス	ハンデ	NET
優勝	後藤 忠昭	41	44	85	10.8	74.2
準優勝	梶山 恭一	52	52	104	28.8	75.2
3	小林 幸義	42	52	94	18.0	76.0
4	高山 康明	48	43	91	14.4	76.6
5	五十嵐昭夫	48	49	97	20.4	76.6
6	中畑 稔	54	49	103	26.4	76.6
7	高山 房之	46	50	96	19.2	76.8
8	上山 富義	50	52	102	25.2	76.8
9	興津 高里	50	50	100	22.8	77.2
10	戸井 政宏	49	51	100	22.8	77.2
11	知光 敬矩	42	44	86	8.4	77.6
12	田邊 勉	45	57	102	24.0	78.0
13	常盤 秀樹	47	51	98	19.2	78.8
14	織部 忠義	51	51	102	22.8	79.2
15	伏見 重夫	49	53	102	22.8	79.2
16	安池 和高	50	56	106	26.4	79.6
17	岡村 克巳	52	64	116	34.8	81.2
18	鈴木 守	47	55	102	19.2	82.8
19	永井 賢雄	56	60	116	31.2	84.8
20	増田 数茂	65	58	123	36.0	87.0
21	大村 隆明	60	60	120	32.4	87.6
22	小長井武夫	58	61	119	27.6	91.4
23	大森 泰次	68	64	132	34.8	97.2



ゴルフの楽しさを再認識
スコアアップに汗を流すぞ
興津 高里 (S29年卒)

太平洋クラブ
成田コース



このコースはゲーリーブ
レーヤーの設計によるクリ
ークと森を巧みに利用した
コースといわれています。
12のコースにクリークが
絡み、フェアウエーが狭い
難コースの上、雨と寒さの
最悪のコンディションで、ス
コアメイクに苦しんだ。グ
ロス100をきったプレイ
ヤーが僅か7名でした。
その中で初参加の後藤忠
昭さんのグロス85と知光
さんのグロス86は賞賛に
値する。すごい一言です。
一方でショットの際にアイ
アーククラブが手から離れて



満開の桜
を愛でる余
裕もないコ
ンディション
でしたが、
にぎやかで
愉快的なコ
ンペでした。

飛んでしまい、危うく同じ
組の方に当たりそうになっ
たり、池ポチャ5回の人、
OB2連発の人など大変な
(貴重な?) 経験をした方
もいました。
優勝は初参加ながらベス
グロの後藤忠昭さん、準優
勝は前回優勝の梶山恭一さ
ん。ともにS38年卒の同期
で、今ゴルフに生きがい
を感じているお二人でした。

第30回
夏のコンペ

ゴルフは
楽しくやりましょう

宮杉 亨 (S29年卒)



入梅あとなのに気温が20
度前後の最高のゴルフ日和
でした。当クラブは八木先
輩と私のホームコースで、
晴天であれば秀峰富士がす
ぐそこに、眼下には駿河湾
の広がる景色ですが、残念
ながら・・・
ある方から「宮杉さんは、
昔ゴルフがお上手だったの
に、下手になりましたね」と
言われた。実は、かつて
私は当クラブでオフイシャ
ルハンディ「12」で、ベス
トスコアも「76」と素人と
してはうまい方と自認して
いました。しかし平成十年
に背柱管狭窄症の手術を全
身麻酔で、数時間行いまし
た。もうゴルフは出来ない
と諦めていました。

一年後に医者からの許可が出
てコースに再び立った幸福感
は言葉に出ないほどでし
た。
以来、ゴルフはスコアで
はなく楽しむものだと割り
切っています。
さて、当日の成績は、ベ
テランらしく読みのすばら
しい知光さんの優勝。飛距
離のある高山さんが準優勝
でした。紅一点に豊岡さん
はニアピンも取り楽しいゴ
ルフをしていました。
小生と八木先輩は皆を函
南駅で見送ったあと、グリ
ン車で、いつものように
二人で耐ハイを飲みながら
「反省会」をしながら帰り
ました。

函南ゴルフ倶楽部

2006. 6. 13(火)

順位	氏名	OUT	IN	グロス	ハンデ	NET
優勝	知光 敬矩	45	44	89	15.6	73.4
準優勝	高山 房之	41	42	83	9.6	73.4
3	常盤 秀樹	43	48	91	16.8	74.2
4	上山 富義	44	46	90	15.6	74.4
5	伏見 重夫	50	49	99	24.0	75.0
6	小林 幸義	44	45	89	13.2	75.8
7	戸井 政宏	48	45	93	16.8	76.2
8	古牧 清孝	51	49	100	22.8	77.2
9	五十嵐昭夫	51	42	93	15.6	77.4
10	大村 隆明	53	51	104	26.4	77.6
11	織部 忠義	48	43	91	13.2	77.8
12	杉山 光男	50	52	102	24.0	78.0
13	磯部 信夫	51	50	101	22.8	78.2
14	宮杉 亨	47	50	97	18.0	79.0
15	小長井武夫	58	46	104	24.0	80.0
16	村上 恵作	49	55	104	24.0	80.0
17	井上 孝信	52	56	108	27.6	80.4
18	八木 陽司	49	52	101	20.4	80.6
19	田邊 勉	51	44	95	14.4	80.6
20	安池 和高	47	49	96	14.4	81.6
21	宗野 治義	56	57	113	31.2	81.8
22	増田 数茂	61	61	122	34.8	87.2
23	芹澤 輝俊	54	60	114	26.4	87.6
24	豊岡 弘子	64	64	128	36.0	92.0

那須小川ゴルフクラブ 2006.9.28(木)

順位	氏名	OUT	IN	グロス	ハンデ	NET
優勝	梶山 恭一	42	47	89	15	74
準優勝	堤 正義	44	46	90	15	75
3	杉山 光男	48	45	93	18	75
4	鈴木 守	48	50	98	22	76
5	知光 敬矩	46	43	89	12	77
6	田邊 勉	48	42	90	13	77
7	小林 幸義	49	45	94	15	79
8	五十嵐昭夫	47	46	93	13	80
9	高山 康明	46	46	92	12	80
10	伏見 重夫	52	54	106	25	81
11	村上 恵作	56	52	108	26	82
12	小長井武夫	52	51	103	20	83
13	常盤 秀樹	50	49	99	15	84
14	井上 孝信	59	58	117	32	85
15	戸井 政宏	47	54	101	16	85
16	永井 賢雄	57	51	108	22	86
17	磯部 信夫	59	55	114	28	86
18	増田 数茂	59	64	123	36	87
19	織部 忠義	49	49	98	10	88
20	長谷川英樹	64	58	122	30	92
21	宗野 治義	59	71	130	36	94
22	大村 隆明	67	62	129	29	100
23	大森 泰次	64	69	133	22	111

今年の定例ゴルフコンペは9月の予定です
那須小川ゴルフクラブ

私はこのコンペには初参
加でしたが、この那須小川
ゴルフクラブでは約三十年
前、ある取引先のゴルフコ
ングレで大いに盛り上がり、

酒の勢いもあり優勝宣言を
する大先輩もいました。
翌日は予想どおり好天の
中、総勢二十三名スタート
しました。私は実力ナンバ
ーワンの知光さん、山登り
で鍛えた強力な下半身の伏
見さん、パワフルな若手
のホープ村上さんの組でし
た。



那須小川ゴルフクラブ
2006.9.28(木)
豊年満作

収穫の多かったゴルフに満足

常盤 秀樹 (S34年卒)



ンペで優
勝したこ
とのある
思い出で
のコース
なので、
夢よりも
一度と甘
い期待を
抱いて参
加しまし
た。
前日宿
泊組十五
名は、ゴ
ルフ場の
大浴場を
独り占め
した。今
日はゴル
フに賞品
に、
「玉葱」
など全員
賞品をゲ
ットして
家路につ
きました。
今日はゴ
ルフに賞
品に、
同窓生と
の交流に
収穫の多
い一日で
した。

三軒茶屋 fu DINING
07年5月で OPEN一周年
創作料理のお店、
ランチメニューも評判です!
齋藤まり子(S48年卒)

交通案内
東急田園都市線
三軒茶屋駅
(南口)歩2分

ランチタイム 11:20・15:00(L014:00)
ディナータイム 18:00・24:00(L023:00) 日曜日 23:00
定休日:毎週月曜日 第3日曜日

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 1-12-24 ハイッア阿藤 1F
tel/fax 03-3422-5416 http://www.fu-dining.com

白龍
健児

白球
健在

2006.09.27

自然景観に恵まれた湯の里

湯宿 **嗟峨沢館**

〒410-3209
静岡県伊豆市門ノ原400-1
TEL 0558-85-0115
http://www.sagasawakan.com/
植田 麻巳(S38年卒)

Trattoria MACHI
イタリア家庭料理 (トラットリア マチ)
新鮮な海の幸・季節野菜

☆ 東急東横線学芸大学 東口駅前 (目黒区鷹番 3-3-19)
☆ 電話 03-3710-3984
☆ 年中無休
☆ 営業時間 LUNCH 11:40~14:30
DINNER 17:30~23:00

テレビ東京「出没アド街ック天国」の学芸大学編で、
第六位として紹介された、時々有名人も来店される、
こじんまりしたイタリアンレストランです。
(昭和32年卒 宗野 治義の娘の店です)



上杉 隆信 (S36年卒)

今山梨に住んでいる。同期の集まりがあると「剛健新酒」を提げてかけ参じる。



毎年、私たち静岡38会は旅行をしている。今回で十回目を迎えた。旅行の通知が届いて、心うきうき、顔を合わせたからといって、とりわけ何が起るわけでもない。自由に、自然な、楽しく語らいができる。話の内容は病気や孫の話など。これからは独りぼつんと生活するより、友と集い、友との絆を大切にすることがより必要だ。互いに健康を喜び合う、生きていくことの証を確かめながら、今年も三十二名の友と、秋の夜長、伊豆長岡で語り合った。皆の元気な姿を見て安心した。

その都度、静岡の酒蔵に頼んで、その集まりに相応しいラベルを特注する。その酒を皆で回し飲みする。そこから話題が広がる。その雰囲気や皆に伝えよう、それぞれの近況を伝えようと「かわら版」の発行を思い立った。恩師の奥川金次先生に題字を揮毫してもらった。タイトルは「剛健新酒」まもなく発売? いや、発信されるだろう・・・



和歌

さんばちの友集まりて語り合う 秋の夜長を明日の糧とす

五行歌

憧れの甲子園 後輩たちのおかげ 先輩たちを引き連れて 熱き熱き思い出を アリガトウ



昭和四十三年夏、青葉公園通りから「おでん屋台」が消えた。今は青葉公園となつてい

昭和三十年から始まった都市開発によって姿を消した。そのほとんどが、十二間通りと交わる青葉交番近くの森仙薪炭店の敷地に格納してあった。夕方四時近くになると親父さんや、女将さん、お姉さん達が自分達の決まった場所に屋台を引いて出て行く。そして、炭屋のお兄さんはあとを追うように練炭・炭・焚き木を届ける。屋台の親父さん・女将さん達は、火を起こし、おでんを仕込み、会社帰りのお客さんを待つといった風景が毎日見られた。屋台が出て行ったあとの空間は、ドッジボールやバドミントンなど子供の遊び場になっていた。

それが今の「青葉おでん街」、「青葉横丁」、「別雷おでん街」へと移っていった。静岡おでんの特徴は、黒はんぺんは欠かせないこと。そして、すじ肉・コンニャク・ジャガイモなど全て20センチ位の竹串に刺さっていることだ。串の数で食べた金額がわかるらしい。また、ダシ粉と青海苔を付けて食べることもよく知られている。特筆すべきは、町なかの駄菓子屋に「おでん」があることなのだ。静岡の道路沿いにあった「だるまや」もそのひとつである。静岡に帰ったら、おでん屋に寄って懐かしんでみたらどうだろう。(広報部会 小林吉照記)

それが今の「青葉おでん街」、「青葉横丁」、「別雷おでん街」へと移っていった。静岡おでんの特徴は、黒はんぺんは欠かせないこと。そして、すじ肉・コンニャク・ジャガイモなど全て20センチ位の竹串に刺さっていることだ。串の数で食べた金額がわかるらしい。また、ダシ粉と青海苔を付けて食べることもよく知られている。特筆すべきは、町なかの駄菓子屋に「おでん」があることなのだ。静岡の道路沿いにあった「だるまや」もそのひとつである。静岡に帰ったら、おでん屋に寄って懐かしんでみたらどうだろう。(広報部会 小林吉照記)

コンピュータ・ソフトウェア開発



株式会社 エイプルジャパン

代表取締役社長 阿井 勝利 (S32年卒)

〒105-0014
東京都港区芝2-31-19 (B・Zビル)
TEL 03(5443)1235 FAX 03(5443)1236
http://www.apl-japan.com

事業所: 東京事業所・福岡事業所・新潟事業所・大阪事業所
関連会社: 鶴翔(杭州)軟件有限公司・株式会社エイプル
事業概要: コンピュータソフト各種開発

ERP・CRMのコンサルテーション、カスタマイズサポート、ITソリューション(インターネット、EC等)のコンサルテーション、設計、開発、保守、運用
フロントオフィス・バックオフィスのコンサルテーション、設計、開発、保守
基幹システムのコンサルテーション、設計、開発、保守
各種受託ソフト開発
パッケージソフト(大学事務システム等)の開発、販売

Seabornia Mens Club

30余年の歴史に磨かれた本格的な会員制レストラン



一流の料理人達による食の饗宴、和洋料理の真髄をご堪能いただけます。

ランチ (月~土) 11:30~14:00 (一般利用可)
ディナー (月~金) 17:00~23:00 (会員のみ)
土・日・祝日はパーティーでご利用いただけます。
東京都千代田区内幸町2-1-4 日比谷中日ビル1F
TEL03-3503-6301 FAX03-3504-0758

詳細は<http://www.seabornia.co.jp/mensclub.html>をご覧ください。

株式会社ピッドコーポレーション <運営店舗>
代表取締役社長 田邊 勉 (S40年卒) シーボニアメンズクラブ (東京内幸町)
東京都千代田区内幸町2-1-4 星陵会館シーボニア (東京永田町)
日比谷中日ビル4F 〒100-0011 音羽倶楽部レストラン (前橋市)
TEL03-3501-5039 FAX03-3501-5029 ノリタケテラス (厚木市)
<http://www.seabornia.co.jp>

静商同窓会関東支部役員名簿

役職名	卒年	氏 名		住 所	幹 事					
		氏 名	住 所		卒年	氏 名	住 所			
顧問	昭 25	湯本	克巳	東京都文京区	昭 16	田中幸太郎	茅ヶ崎市	昭 40	中畑 稔	千葉県若葉区
支部長	30	海野	昭	東京都板橋区	20	久保 弥六	東京都中央区	41	小林 吉照	横浜市港南区
副支部長	32	宗野	治義	東京都港区	21	嶋田 安雄	船橋市	41	松本 豊	我孫子市
副支部長	37	西島	一二三	藤沢市	23	関 勉	八千代市	42	高塚 利明	横浜市都筑区
幹事長	36	鈴木	皓介	横浜市栄区	24	後藤 一雄	船橋市	42	小林 幸義	松戸市
副幹事長	48	青木	洋一	東京都品川区	24	森下 壹雄	柏市	43	鈴木 幸夫	横浜市神奈川区
会 計	34	鈴木	啓嗣	横浜市泉区	24	内藤 義人	鎌ヶ谷市	44	星野 修司	東京都杉並区
会計監査	32	織部	忠義	藤沢市	26	天野 覚	国分寺市	45	安藤 俊	春日部市
常任幹事	29	山田	雅子	宇都宮市	27	池田 博之	我孫子市	45	大石 倫義	横浜市戸塚区
常任幹事	31	長谷川	勉	船橋市	27	藤浪 稔央	川崎市幸区	46	稲葉 和男	東京都杉並区
常任幹事	33	曾我	和善	東京都杉並区	28	知光 敬矩	東京都杉並区	47	久村 澄江	調布市
常任幹事	36	平井	幸雄	八王子市	28	上山 富義	藤沢市	48	渡部 広志	佐倉市
常任幹事	37	増田	数茂	横須賀市	29	榊原 貞夫	東久留米市	49	高山 房之	市川市
常任幹事	38	杉本	博行	東京都足立区	30	大森 泰次	越谷市	50	杉本 幸雄	東京都板橋区
常任幹事	40	原	初典	町田市	30	古井 陸志	立川市	51	萩原 克則	入間市
常任幹事	42	山口	ひろみ	さいたま市中央区	31	一色 正一	川崎市麻生区	51	井上真理子	川崎市麻生区
常任幹事	43	長橋	修	千葉県緑区	31	渡辺 忠章	大和市	54	矢部 正志	鳩ヶ谷市
常任幹事	43	富田	正巳	相模原市	32	木佐森達夫	東京都杉並区	55	岩出小夜子	東京都杉並区
常任幹事	平 6	若尾	剛志	西東京市	33	薩埵 英司	東京都品川区	56	小菅 秀子	市川市
					33	原 芳夫	船橋市	57	堀池 聡	船橋市
					34	小長井武夫	東京都新宿区	58	田中 彰二	横浜市神奈川区
					35	秋山 卓男	柏市	平 6	浦田 輝	東京都台東区
					36	前山 忠弘	さいたま市緑区	12	村松 太一	府中市
					37	長谷川英樹	横浜市青葉区	16	李 慎	横浜市神奈川区
					38	梶山 恭一	西東京市	18	杉田 步	船橋市
					39	清水 豊	八千代市	18	萩原 裕也	川崎市多摩区
					39	川崎 衛	調布市			

(注) 個人情報保護の為、
住所・電話番号を非表示としました。

平成 18 年度 会 計 報 告

1. 一般会計(平成 18 年 4 月 1 日より平成 19 年 3 月 31 日まで)

区分	項 目	実算額	
収入の部	前期繰越金	299,361	
	収入項目	総会会費	1,322,000
		年会費	604,000
		寄付金	392,000
		会報広告収入	110,000
		売上差益金	6,200
		雑収入	2,980
		支部基金より	1,000,000
		預金利息等	87
	小 計	3,437,267	
合 計	3,736,628		
支出の部	総会費用	1,551,152	
	会報発行費	400,270	
	専門部会活動費	226,703	
	会 議 費	267,163	
	運営諸経費	193,954	
	寄付金 *注	1,000,000	
	小 計	3,639,242	
	支部基金組入	0	
次期繰越金	97,386		
合 計	3,736,628		

(単位:円)

2. 基金会計

	項 目	金 額
支部基金	前年度末残高	4,500,000
	本年度 収支	△1,000,000
	本年度末残高	3,500,000

3. 財産目録(平成 19 年 3 月 31 日現在)

項 目	金 額
銀行預金	97,386
郵便貯金	3,500,000
合 計	3,597,386

上記の通りご報告いたします。

平成 19 年 5 月 19 日

静商同窓会関東支部

会計

鈴木啓嗣 印

(注 硬式野球部 甲子園出場へ寄付)

監査の結果、上記の報告に相違なく、適正である事を認めます。

平成 19 年 5 月 19 日

静商同窓会関東支部

会計監査

織部忠義 印

会費・寄付等納入者御芳名

(敬称略:順不同:単位千円)

会員の皆様の暖かいご支援、ご協力に対しまして厚く御礼申し上げます。平成 19 年 3 月までにご納入頂いた方々のご芳名を下記の通りご報告申し上げます。名簿作成に当たっては、誤字、記載漏れ等のないよう注意しておりますが万一不手際がございました場合は深くお詫び申し上げます。(注) 氏名の右 * 印は総会出席者を示します。

大14年 川田利雄 7	昭27年 斎藤 健 2	昭31年 一色正一 2*	昭34年 安池和高 2	昭37年 佐藤信三 2	昭42年 山口ひろみ 2*
昭10年 中村克己 2*	昭27年 曾根満夫 2	昭31年 勝見勝江 4	昭34年 鷲野隆一 2	昭38年 浅場利朗 2*	昭42年 高塚年明 2*
昭10年 海野次郎 2	昭27年 八木陽司 2	昭31年 紅林 勲 2	昭35年 秋山卓男 7*	昭38年 岡村 優 2*	昭42年 高山康明 2*
昭11年 三保政次 2	昭27年 伊東越朗 2	昭31年 植田昌宏 2	昭35年 金子きのえ 2*	昭38年 梶山恭一 2*	昭42年 赤津澄江 2*
昭14年 天野八郎 2	昭27年 上田伸子 2	昭31年 井上孝信 2	昭35年 坊野清之 7*	昭38年 小泉 慧 2*	昭42年 吉野秀男 2*
昭14年 中村雅夫 5	昭27年 朝比奈一郎 5	昭32年 松木交市 2*	昭35年 市川幸子 2*	昭38年 杉本博行 2*	昭42年 西澤秀子 2*
昭15年 茨木 弘 2	昭28年 知光敬矩 2*	昭32年 伊藤雅章 2*	昭35年 小林一男 2*	昭38年 鈴木一晴 2*	昭42年 北川陽子 2
昭16年 田中幸太郎 2*	昭28年 藁科年衛 2*	昭32年 宗野治義 7*	昭35年 甲賀邦夫 2*	昭38年 福嶋春子 4*	昭43年 岩下喜美枝 2*
昭16年 花島正義 2*	昭28年 上山富義 2*	昭32年 織部忠義 7*	昭35年 芹澤輝俊 2*	昭38年 牧野正嗣 2*	昭43年 金田京子 2*
昭16年 山村富春 2*	昭28年 鈴木基之 2	昭32年 木佐森達夫 5*	昭35年 中川明巳 2*	昭38年 増田 実 2*	昭43年 長橋 修 2*
昭16年 石川要一 2	昭29年 榊原貞夫 2*	昭32年 松本一字 2*	昭35年 田中聰行 2*	昭38年 松木範一 2*	昭43年 秋山八重子 2*
昭17年 石垣貞一 2	昭29年 三森光雄 2*	昭32年 山島利一 5*	昭35年 鈴木祐輔 2	昭38年 吉田茂夫 2*	昭43年 林 和義 2*
昭17年 石月啓司 2	昭29年 宮杉 亨 2*	昭32年 阿井勝利20	昭35年 山田昌之 2	昭38年 吉澤英夫 22*	昭43年 小林幸二 2
昭17年 前田謙治 2	昭29年 永井賢雄 2*	昭32年 岩下寛治 2	昭35年 宗野賢次 2	昭38年 互井まり子 2*	昭43年 岡本朗子 2
昭20年 久保弥六 2*	昭29年 小松英夫 2*	昭32年 黒瀬 明 2	昭35年 杉山睦朗 2	昭38年 八木勝司 2*	昭43年 原木妙子 2
昭20年 宇佐美益司 2*	昭29年 阿部勝子 2*	昭32年 堤 正義 2	昭36年 鷲野喜八郎 2*	昭38年 亀山邦彦 2*	昭43年 石田愛子 2
昭20年 渡辺茂男 2	昭29年 鈴木正子 2*	昭32年 石神佳子 2	昭36年 海野 治 2*	昭38年 都築勝義 2*	昭43年 鎌田和枝 2
昭21年 嶋田安雄 2	昭29年 山岸光男 2*	昭32年 植野大次郎 2	昭36年 増田勝江 4*	昭38年 藤崎一昌 2*	昭45年 大石倫義 2*
昭22年 尾関 忠 2	昭29年 興津高里 2*	昭32年 吾郷裕子 2	昭36年 前田雄幸 4*	昭38年 五十嵐昭夫 10	昭45年 安藤 俊 2
昭23年 関 勉 7*	昭29年 山田雅子 3.5*	昭32年 藤田攻三郎 2	昭36年 平井幸雄 2*	昭38年 小澤昌明 10	昭46年 大野康彦 2*
昭24年 石田徳次郎 2*	昭29年 川村通裕 4*	昭32年 増井寿雄 2	昭36年 鈴木皓介 7*	昭38年 後藤忠明 2	昭46年 三石輝子 2
昭24年 後藤一雄 2*	昭29年 浦山 實 2	昭33年 大橋善悟 2*	昭36年 土岐守行 2*	昭38年 花村磯男 2	昭47年 青木輝美 2*
昭24年 森下壹雄 2*	昭29年 原田雄吉 2	昭33年 薩埵英司 2*	昭36年 松下 孝 2*	昭39年 青柳秀雄 2*	昭47年 森田昌代 2
昭24年 山本昭吾 2*	昭29年 上野山三平 2	昭33年 秋山賢司 2	昭36年 横島啓枝 5*	昭39年 遠藤利雄 2*	昭48年 岩城一恵 2*
昭24年 内藤義人 2*	昭29年 内海知之 2	昭33年 曾我和善 6	昭36年 高木英雄 2*	昭39年 川崎 衛 4*	昭48年 中村美代子 2*
昭24年 里見勝弘 5	昭29年 安池 貢 2	昭33年 野呂瀬誠子 2	昭36年 前山忠弘 4*	昭39年 寺田秀夫 2*	昭48年 相川雅美 2*
昭24年 深尾 孝 2	昭29年 阿井淑晴 2	昭33年 上條佐恵子 4	昭36年 大石康年 2*	昭39年 河田正勝 5	昭48年 富井商之 2.5*
昭24年 油井徳二 2	昭29年 大畑徳祐 2	昭33年 原 芳夫 2	昭36年 小長井建昭 2*	昭39年 足立久男 10	昭48年 杉本芳子 2*
昭24年 増田和也 2	昭29年 大畑辰雄 2	昭33年 高橋 甫 2	昭36年 大村三千夫 2*	昭40年 関塚仍子 12*	昭48年 牛村優子 2*
昭24年 山本直樹 2	昭30年 海野 昭 42*	昭33年 古牧義司 2	昭36年 筒井熙子 2*	昭40年 森谷綾子 2*	昭48年 及川のり子 2*
昭24年 前田俊夫 2	昭30年 大森泰次 2*	昭34年 桑原達夫 2*	昭36年 上杉隆信 2*	昭40年 中畑 稔 2*	昭48年 金子千恵子 2*
昭25年 湯本克巳 42*	昭30年 佐藤富士夫 2*	昭34年 鈴木啓嗣 4*	昭36年 大橋敬正 2*	昭40年 原 初典 7*	昭48年 渡部広志 2.5*
昭26年 天野 覚 2*	昭30年 古井陸志 2*	昭34年 故 谷本寅雄2*	昭36年 田中貞雄 2	昭40年 鷲巢雅彦 2*	昭48年 豊岡弘子 2*
昭26年 村越英夫 7*	昭30年 望月昌房 2*	昭34年 水野恵司 2*	昭36年 杉山 篤 4	昭40年 小早川宏 2*	昭48年 齊藤まり子 2*
昭26年 庄司靖夫 5*	昭30年 服部 勤 2*	昭34年 小長井武夫 2*	昭36年 石井清史 2	昭40年 神山 孝 2*	昭48年 青木洋一 2*
昭26年 福岡正浩 2	昭30年 大村光平 2*	昭34年 戸井政広 2*	昭36年 渡辺秀世 2	昭40年 庭野美恵子 2*	昭48年 青島正一 2.5*
昭27年 望月健三郎 4*	昭30年 稲垣桂子 2	昭34年 青木利浩 2	昭36年 安本昌司 50	昭40年 田邊 勉 2*	昭48年 小澤令子 2*
昭27年 浅井武司 2*	昭30年 高木慶二 2	昭34年 秋山敏夫 2	昭37年 鈴木 守 2*	昭40年 見城正博 2	昭48年 仁田直機 2
昭27年 池田博之 2*	昭30年 成岡 武 4	昭34年 池田峯雄 2	昭37年 西山一二三 4*	昭40年 萩原久子 2	昭48年 中野克利 2
昭27年 安田春雄 2*	昭30年 服部善男 2	昭34年 大村隆明 2	昭37年 松田 弘 12*	昭40年 中野幸子 2	昭48年 吉沢則子 2
昭27年 梅田定男 2	昭30年 藤田 実 2	昭34年 久野千加士 2	昭37年 安藤 徹 2*	昭40年 中野睦夫 2	昭48年 森 隆幸 2
昭27年 関根進一郎 2	昭30年 堀田英夫 2	昭34年 柴 義弘 2	昭37年 牧野幸雄 2*	昭41年 松本 豊 3.5*	昭49年 高山房之 3.5*
昭27年 浅井英一 2	昭30年 望月秀雄 2	昭34年 高木美子 2	昭37年 長谷川英樹 4*	昭41年 小林吉照 2*	昭49年 佐合陽子 2*
昭27年 志田 実 2	昭30年 藤崎 節 2	昭34年 竹内祥子 2	昭37年 増田数茂 7*	昭41年 高木光子 2	昭49年 佐竹清美 2*
昭27年 鈴木孝夫 2	昭31年 渡辺忠章 5*	昭34年 田村富男 2	昭37年 林喜久次 2*	昭41年 坊野秀美 2	昭49年 大塚典子 2*
昭27年 山村庸太郎 2	昭31年 義村貴一 2*	昭34年 土屋堅固 2	昭37年 大橋良夫 2*	昭41年 坊野やえ子 2	昭49年 手塚文子 2
昭27年 寺田勝美 2	昭31年 長谷川勉 7*	昭34年 常盤秀樹 4	昭37年 松田厚子 2	昭41年 土方八重子 2	昭54年 矢部正志 2*
昭27年 近藤柳太郎 2	昭31年 木村明雄 2*	昭34年 萩原 卓 2	昭37年 山崎邦夫 2	昭41年 吉田武男 2	昭55年 川坂千鶴 4*
昭27年 藤浪稔央 2	昭31年 山内五郎 2*	昭34年 平井シズヨ 2	昭37年 安川榮子 2	昭41年 矢込俊吾 2	平06年 若尾剛志 4*
昭27年 古川兵伍 2	昭31年 大原章利 2*	昭34年 三尾規子 2	昭37年 青島幸一 2	昭42年 小林幸義 2*	平13年 鈴木千晴 2
昭27年 磯部信雄 3	昭31年 山田正彦 5*	昭34年 藪崎公一 2	会費・寄付金合計 (303名分) 946,000円		

本年度も会費の納入、寄付および、会報の広告協賛をお願いいたします(同封の振込用紙または総会当日現金にてお支払いください)



平成19年度 静岡同窓会関東支部

総会・懇親会のご案内 SEISHO

◇ 時 平成十九年七月十四日(土)
十二時開演(十一時半受付開始)

◇ 場 所 ガーデンアイランド
(東京プリンスホテル 前庭)

***** 第一部 総会 *****

① 新役員選出

② 平成十八年度 会計報告・監査報告

③ 平成十九年度 予算審議

***** 第二部 懇親会 *****

今年の話題は何と云っても32年ぶり甲子園♪

① 見城監督のトークショービデオ(その他)上演

② 静岡野球部OBによる「きげん対談ショー」

③ 応援団OB会パフォーマンス

今年ブラバンOB

チアOGも勢揃い



◆ 会 費

女性 8千円 || 2千円 + 6千円

男性 1万円 || 2千円 + 8千円

卒業後4年目までの方は無料ご招待

※出欠はがき(同封)を六月三十日(土)まで

に必ずご投函ください。

残念ながら欠席の方は年会費2千円を

同封の振込用紙にて納入ください。

特別企画その① ビデオ上映会

- (1)見城監督トークショービデオ
- (2) 32年ぶり聖地で輝いた静岡野球
- (3)県大会・甲子園・国体の躍動

特別企画その②

静岡野球部OB対談は、往年の名選手、
昨年の甲子園メンバー等多数招待
新浦氏・藤波氏・池谷氏・秋田氏 他予定

特別企画その③

静岡野球フォトギャラリー
今年当番幹事が苦心して集めた
お宝写真が満載。 必見です!

東京プリンスホテル

東京都港区芝公園3-3-1

ガーデンアイランド TEL (03)3432-1111



会場へのアクセス

- JR線・東京モノレール浜松町駅
浜松町駅(北口)から 徒歩10分
- 都営地下鉄三田線御成門駅
御成門駅(A1)から 徒歩1分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅
大門駅(A6)から 徒歩7分
- 都営地下鉄大江戸線赤羽橋駅
赤羽橋駅(赤羽口)から 徒歩7分
- 地下鉄日比谷線神谷町駅
神谷町駅(3番)から 徒歩10分

7/14 土

受付 11:30~
開演 12:00~